

迷惑電話ブロック利用規約

※2023年6月13日をもちまして、iOS 向け「迷惑電話ブロック」の新規受付は終了いたしました。

「迷惑電話ブロック利用規約」（以下「本規約」といいます。）は、ソフトバンク株式会社（以下「当社」といいます。）が提供する「迷惑電話ブロック」（以下「本サービス」といいます。）及び本サービスのアプリケーション（以下「本アプリ」といいます。）の提供条件等を定めるものです。本規約の規定と契約約款等の規定が異なる場合は、本規約において別段の定めがない限り、本規約の規定が優先的に適用されるものとします。本サービス及び本アプリのご利用にあたっては、本規約及び契約約款等にご承諾の上、ご利用ください。お客様が本サービス及び本アプリのご利用を開始された場合、当社はお客様が本規約及び契約約款等に同意されたものとみなします。なお、「契約約款等」とは、SoftBank ブランドのお客様の場合、「3 G通信サービス契約約款」、「4 G通信サービス契約約款」、「5 G通信サービス契約約款」及び「ウェブ利用規約」を指し、ワイモバイルブランドのお客様の場合、「ワイモバイル通信サービス契約約款（電話サービス編）（タイプ 1・2）」、「ワイモバイル通信サービス契約約款（電話サービス編）（タイプ 3）」、「EMOBILE 通信サービス契約約款（EMOBILE 4G-S 編）」及び「ウェブ利用規約」を指し、LINEMO ブランドのお客様の場合、「LINEMO 通信サービス契約約款」及び「ウェブ利用規約」を指し、「回線契約」とは契約約款等に基づき当社とお客様の間で締結される契約を指します。

第1条（本サービスの概要）

本サービスは、以下の機能をご利用できます。

- (1) 着信時に危険な可能性のある電話（以下「迷惑電話」といいます。）を自動で検知し、携帯電話の画面に警告表示します。
- (2) 企業や公共機関などからの着信時にはデータベースに登録された情報をもとに相手の名称を自動で表示（以下「相手先名称表示」といいます。）します。
- (3) 一部の端末において、お客様の利用する端末に届く不審なメール（以下「迷惑メール」といいます。）を自動で検知して、警告表示でお知らせし、又は迷惑メールフォルダに振り分けます。

第2条（本サービス利用上のご注意）

1. 本サービスをご利用する場合、本規約に同意のうえ、当社が別途定める手続きを行うものとします。
2. 本サービスをご利用いただくにあたり、本アプリのインストールをお客様の端末（以下「対象端末」といいます。）において行う必要があります。本アプリのインストールが完了していない対象端末並びに当社ホームページにて定める特定の機種及び OS においては本サービスをご利用いただく事はできません。（一部の機種はインストール不要となります。）

第3条（料金）

1. お客様は、本サービスの月額使用料 330 円を、当社に毎月支払うものとします。
2. 本サービスの利用契約が請求月の途中で成立又は終了した場合、当該月の利用料金は日割りとなります。
3. 本アプリのダウンロード（インストール及びアップデートを含みます。）、又はその他サービス利用時に発生する通信（データベース更新等をいいますがそれらに限りません。）費用については別途、お客様の負担となります。

第4条（本サービスの利用申し込み・解約）

1. お客様の回線契約が SoftBank ブランド又はワイモバイルブランドの場合、本サービスの申し込みの際は、お客様は以下の条件をすべて満たす必要があります。
 - (1) 回線契約の際に当社に登録されているお客様の通信端末の機種が、別途当社ホームページ上に定める機種に該当しないこと
 - (2) 回線契約の際に当社に登録されているお客様の通信端末の機種が別途当社ホームページ上に定める機種に該当する場合は、回線契約について本サービス及び、パケット通信を利用できるオプションサービス又は料金プランに加入していること
2. お客様は本サービスをご利用にあたり、本規約に同意のうえ、当社が別途定める手続きを行うものとし、本サービスの利用契約は当社が当該利用申し込みを承諾した時に、お客様と当社との間で成立します。
3. 本サービスを利用されている回線契約が承継された場合、又は電話番号・メールアドレスお預かりサービスに申し込まれた場合、本サービスの利用契約は解除されるものとします。
4. 未成年者は、利用申し込みにあたり事前に親権者の承諾を得なければならないものとします。
5. 当社は、法令に定めるほか、本サービスへの利用申し込みを行ったお客様が次のいずれかに該当すると判断した場合、利用申し込みを承諾しない場合があります。
 - (1) 過去（利用申し込みした時点を含みます。）に本規約の違反等により承諾が取り消され、又は強制解除されたことがある場合
 - (2) 利用申し込みの内容に虚偽の記載、誤記、又は記入漏れがある場合
 - (3) その他、当社が承諾することを不適当と判断する場合
6. 当社は、お客様からの利用申し込みを承諾した後であっても、前項各号のいずれかに該当することが判明した場合には、承諾を撤回することができるものとします。
7. お客様は、当社が別途定める解約手続きを行うことで本サービスの利用契約を解約することができます。当該解約手続きは、当社が別途定める解約手続きのシステム処理が行われた時点で完了します。

第5条（本サービスの前提事項）

本サービスの前提事項を下記に示しますので、お客様は本サービスの利用にあたり、下記の前提事項に同意いただくものとします。

- (1) 本サービスは本アプリが迷惑電話データベース（以下「本データベース」といいます。）を照会して自動で検知した迷惑電話や迷惑メールを対象端末に通知するものであり、詐欺などの犯罪を完全に排除するサービスではありません。
- (2) 迷惑メールを自動で検知する機能について、本アプリのバージョン 2.0 以降のアプリをご利用の場合に限ります。また OS のバージョンによって、ご利用できない場合があります。迷惑メールの判定を行うメールについて、iOS の場合は「メッセージ」で受信するメール（SMS や MMS）、Android OS の場合は Version11.1.2 以上の「+メッセージ」で受信するメール（SMS や MMS や RCS）又は Version 11.0.19 以下の「+メッセージ」や「SoftBank メール」や「メッセージ」で受信するメール（SMS）になります。
- (3) 本サービスにおいて迷惑電話や迷惑メールと判定されるケースが、必ずしもお客様の認識する迷惑電話番号や迷惑メールと一致するものではありません。
- (4) 本サービスは相手先名称表示や迷惑メールの判定を行うために、通信が発生します。また本サービスに対応する端末の種類や通信環境によっては、本サービスに基づく警告表示や相手先名称表示、迷惑メールの判定が行われない場合があります。
- (5) iOS でご利用頂ける「情報を提供する」機能から報告された番号が必ずしも迷惑電話として判定されるということではありません。

- (6) 本アプリは、迷惑電話を判定する本データベースを更新する機能を有しておりますが、対象端末が通信可能な状況にない場合などは、本データベースの更新が実施されない場合があります。
- (7) 本サービスを海外でご利用される場合は、一部の機能についてご利用ができません。
- (8) 本アプリが国際電話と判定し警告を表示した場合、国際電話かどうかを判定するものであり、必ずしも国際電話を利用した詐欺などの犯罪の電話を警告するものとは限りません。

第6条（強制解除等）

当社は、次の各号のいずれかに該当する場合、お客様に対し事前に何ら通知することなく本サービスの全部又は一部の提供を停止又は中止し、もしくは会員登録を解除することができるものとします。

- (1) 第10条に定める禁止事項を行った場合
- (2) 本サービスの利用料金を滞納した場合
- (3) その他、本規約に違反した場合
- (4) 前三号の他、会員登録の解除が適当であると当社が判断した場合

第7条（本サービスの有効期間）

本サービスの有効期間は、お客様が本サービスの利用規約に同意した時点からお客様が解約手続を完了し、又は当社により強制的に会員登録が解除されるまで、継続されます。

第8条（会員への通知）

当社は、お客様に対し、本アプリ上の表示等、当社が適当と判断する方法により、本サービスの利用に必要な情報を通知します。また、当該情報を、当社より対象端末宛に通知する場合があります。

第9条（権利帰属）

本サービスを通じて提供されるイラスト、情報及び本アプリに関する、著作権、商標権を含む一切の権利は、当社又は当該権利を有する第三者に帰属します。

第10条（禁止事項）

1. お客様は、本サービスの利用に際し、次の各号の行為又は該当する恐れのある行為を行ってはならないものとします。
 - (1) 法令に違反する行為又は犯罪に関連する行為
 - (2) 当社又は第三者の財産（商標権、意匠権等の知的財産権を含みます。）、プライバシーを侵害する行為
 - (3) 当社又は本サービスに関わるサーバー、ネットワーク、ウェブサイト、本アプリ等への不正アクセスやウイルス、ハッキングなどにより当社の運営を妨害又は破壊する行為
 - (4) 当社又は第三者を誹謗中傷し、その名誉又は信用を毀損する行為
 - (5) 本データベース又は本アプリの盗取、流用、複写並びに本データベース及び本サービスに関わるサーバーを解析・改変する行為
 - (6) 本サービスを利用して自己又は第三者の営利を目的とした活動行為、及びその準備を目的とした活動行為
 - (7) 本サービスを利用して選挙の事前運動、選挙運動又はこれらに類似する行為及び公職選挙法に抵触する行為
 - (8) 本サービスを利用して宗教の宣伝を含む宗教的行為、及び宗教団体の設立・活動、宗教団体への加入等宗教上の結社に関する行為
 - (9) 携帯端末に標準的に搭載されているユーザー権限や特定アプリケーションの利用可否等を制限するための機能を解除又は無効化する行為

- (10) 他人の個人情報を利用して本サービスに入会する行為、又はその他のなりすまし行為
 - (11) 上記各号の他に、法令又は公序良俗に違反する行為、もしくは本サービスの運営を妨害する行為
 - (12) その他当社が不適切と判断する行為
2. 当社は本サービスに係るレビュー等、お客様がウェブ等に投稿した内容の確認を行い、本規約に違反する内容又は不適切な内容と判断した場合、当該投稿内容の削除又は編集を行い、必要に応じて公的機関に通報することがあります。

第11条 (サービス内容の変更等)

1. 当社は、お客様に対し事前に何ら通知を行うことなく、本サービスの提供内容や特典等の内容を変更することができるものとします。
2. 当社は、前項の場合、第8条に定める方法により事後にお客様に対し通知を行うものとします。
3. 当社は、事前に通知を行う事なく、サービスの変更やバグの改修の為に不定期で本アプリのアップデートを行う場合があります。

第12条 (サービスの停止等)

1. 当社は、システムの保守点検、不可抗力、又は本サービスの運営状況その他の事情により、技術的に提供することが不可能な事由が発生した場合、お客様に対し事前に何ら通知を行うことなく、本サービスの全部、又は一部の提供を停止又は中止することができるものとします。
2. 当社は、前項に基づき当社が行った措置によりお客様に生じた損害について、一切の責任を負いません。

第13条 (サービスの廃止)

1. 当社は、本サービスの運営を継続し難いと判断した場合には、お客様に対し本規約第8条に定める方法で事前に通知することにより、本サービスを廃止することができるものとします。
2. 前項の場合、当社はお客様に対し、既に入金済みの月額情報料の返還は行わないものとします。

第14条 (端末の外部に送信される利用者情報と利用目的)

1. 当社は、本アプリにおいて取得する以下のお客様情報（以下「利用者情報」といいます。）を本サービスの認証及び迷惑電話、迷惑メールの検知のために利用します。
 - ・ MSN（mobile subscriber Number）
 - ・ ICCID（Integrated Circuit Card ID）
 - ・ サービス独自の ID UUID など
 - ・ 通話発着信履歴
 - ・ メール内容・送受信履歴
 - ・ 本アプリの利用履歴、
 - ・ 本アプリに記録されたデータ、
 - ・ 本アプリにおけるシステムの利用履歴、
 - ・ 本アプリのダウンロード情報
2. 当社は、当社が別に定める「プライバシーポリシー」
(<https://www.softbank.jp/corp/privacy/>) その他お客様と当社の間の契約において別段の定めがある場合には、利用者情報を、これらに記載の利用目的の範囲で利用する場合があります。
3. 当社は、本アプリで取得する利用者情報を、当社が管理するお客様の個人情報とは別個に取り扱います。

第15条（情報収集モジュールによる利用者情報の取得及び利用目的）

当社は、以下の情報収集モジュールにより利用者情報を取得し利用いたします。

情報収集モジュールとは、アプリ本体とは独立した第三者が提供するアプリの利用状況を解析するプログラムです。

■情報収集モジュール名：Firebase 向け GoogleAnalytics

- ・情報収集モジュール提供者：Google LLC
- ・取得する利用者情報：端末固有 ID、ご利用機種、本アプリ上での操作・利用履歴等 ※個人を特定する情報を含みません
- ・利用目的：当社サービス等の品質向上、新しいサービス等の開発、各種調査・分析に役立てるため
- ・情報収集モジュール提供者による利用者情報の利用：
 - 利用者情報は Google の管理するサーバスシステム（米国）に格納されます。Google 及びその 100%子会社は、当該利用者情報を Google が定める利用目的の範囲で利用します。情報収集モジュールの詳細及び利用目的は、Google プライバシーポリシー <<https://policies.google.com/privacy>>及び「ユーザーが Google パートナーのサイトやアプリを使用する際の Google によるデータ使用」 <<https://policies.google.com/technologies/partner-sites>>をご参照ください。
 - 米国の個人情報保護制度：個人情報保護委員会の調査結果 (https://www.ppc.go.jp/files/pdf/USA_report.pdf) をご参照ください。

第16条（第三者提供）

1. 当社は、お客様の利用者情報を、トビラシステムズ株式会社（以下「トビラシステムズ社」といいます。）に対して提供します。お客様は利用者情報の取得と提供についてあらかじめ同意の上、本サービスをご利用ください。

- ・提供する利用者情報：端末固有 ID、ご利用機種（OS バージョン含む）、IP アドレス、本アプリ上での操作・利用履歴 ※個人を特定する情報を含みません
- ・利用目的：当社サービス等の品質向上、新しいサービス等の開発、各種調査・分析に役立てるため

2. 本アプリは迷惑電話検知精度の向上の為に、迷惑電話からの着信実績や迷惑メールの受信実績等（以下「一次データ」といいます。）が対象端末に保存及び蓄積され、対象端末からトビラシステムズ社に自動的にフィードバックを行うものとします。（一部の端末は対象外となります）。なお、Android については一次データの送信可否については任意で設定の変更が可能です。また、「情報を提供する（iOS）」もしくは「拒否リスト（Android）」で入力された番号についても対象端末からトビラシステムズ社へフィードバックされます。
3. 本サービスは迷惑メールを検知するために、迷惑メール判定情報をトビラシステムズ社へ送信することがあります。なお、トビラシステムズ社が取得した情報は、本サービスの提供並びに本サービス及びトビラシステムズ社が提供する迷惑電話、迷惑メール又は迷惑 URL を検知するサービスの検知精度向上の目的に利用します。トビラシステムズ社による情報の取り扱いについては(<https://tobila.com/privacy/>)をご参照ください。

第17条（利用者情報に関するお問い合わせ）

本アプリ及び本サービスにおいて、利用者情報に関するお問い合わせ窓口は以下のとおり

です。

パーソナルデータお客様相談窓口

<https://www.softbank.jp/privacy/management/procedure/>

第 18 条（損害賠償）

1. お客様は、本サービスの利用に関し、自己の責めに帰すべき事由により当社、又はその他の第三者に対して損害を与えた場合、これを賠償する責任を負うものとします。
2. お客様は、本サービスの利用に関し、他の利用者又はその他の第三者から、クレームや請求を受け、又は紛争が生じた場合は自己の責任と費用負担でこれを解決するものとします。

第 19 条（免責）

1. 当社は、故意又は重過失による場合を除き、当社による本サービスの提供の廃止、停止、利用不能又は変更等、お客様が本サービスを利用したこと、又は利用できなかったことによりお客様に生じた損害について、お客様が損害を被った時点を含む直近 1 か月間の当社に支払った本サービスの月額情報料を超えて賠償する責任を負わないものとし、また、付随的損害、間接損害、特別損害、将来の損害及び逸失利益にかかる損害又は費用については、賠償する責任を一切負わないものとします。
2. お客様による携帯電話の紛失・盗難・不正利用等により、本サービスへの不正な利用が発生したことにより、お客様に損害もしくは不利益が生じたとしても、当社は一切責任を負わないものとします。また、本サービスの利用状況に関わらず、お客様が詐欺などの犯罪被害に遭った場合であっても、当社は一切責任を負わないものとします。
3. 携帯電話の特性上、電波状況等により、本サービスが正常にご利用いただけない場合がありますので、あらかじめご了承ください。当社の責めに帰さない通信障害やお客様のネットワーク状況により本サービスをご利用できない場合であっても、当社はその責任を負わないものとします。

第 20 条（非保証）

当社は、お客様に対し、本サービス及び本アプリの内容並びに本サービスに基づき提供する情報の完全性、正確性、確実性、有用性について何ら保証するものではありません。

第 21 条（利用契約上の地位の譲渡等）

お客様は、当社の書面による事前の承諾なく、本規約による契約上の地位又は本規約に基づく権利もしくは義務につき、第三者に対し、譲渡、移転、担保設定、その他の処分をすることはできません。

第 22 条（分離可能性）

本規約のいずれかの条項又はその一部が、消費者契約法、その他の法令等により無効又は執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定及び一部が無効又は執行不能と判断された規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有するものとします。

第 23 条（準拠法・裁判管轄）

1. 本サービスの利用並びに本規約の適用及び解釈は、日本法に準拠するものとします。
2. お客様は、当社との間で本サービス又は本規約について訴訟の必要が生じた場合、東京地方裁判所、又は東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とすることに合意するものとします。

第 24 条（本規約等の内容の変更）

本規約の内容は、当社の都合により、お客様へ事前の通知なしに変更することができるものとします。本規約を変更した場合、当社は変更後の内容を当社ホームページ及び本アプリ等

(ソフトバンク/ワイモバイル/LINEMO 向け)
表示価格は特に断りがない限り税込です。消費税の計算上、請求金額と異なる場合があります。

に掲載するものとし、お客様はこれを確認するものとします。なお、お客様が変更後に本サービスを利用したことをもって、変更後の本規約に同意したものとみなします。

発行日 : 2015 年 11 月 26 日
改訂日 : 2023 年 06 月 14 日